

下水道だより

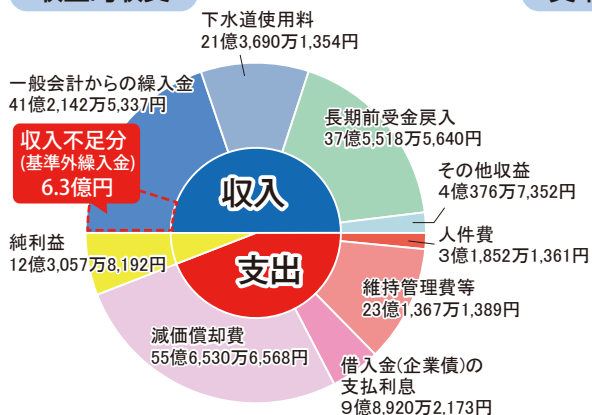
未来に引き継ぐ下水道 vol.13

令和3年12月1日発行
上下水道管理課
☎237-5811 FAX 237-5819

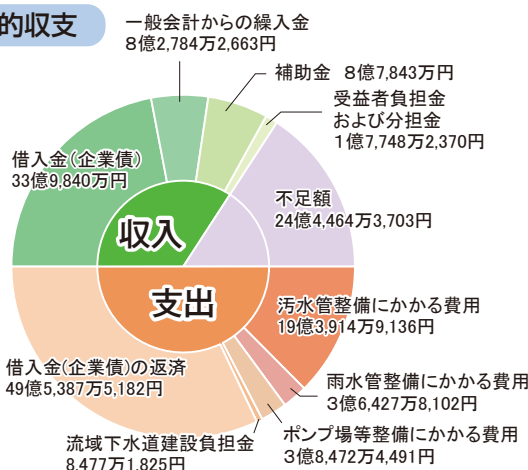
津市の下水道事業をもっと知っていただくために、下水道事業の現状・課題・経営状況をシリーズでお伝えしています。今回は公共下水道事業会計の令和2年度の決算状況を見ていきます。

令和2年度決算をみましょう！

収益的収支



資本的収支



業務量の概要

(令和3年3月31日時点)

行政区域内人口(A)
27万5,238人

処理区域内人口(B)
14万1,307人

水洗化人口
12万2,403人

普及率(B)/(A)
51.3%

年間有収水量
1,427万1,282㎡

収益的収入 104億1,727万9,683円
収益的支出 91億8,670万1,491円
純利益 12億3,057万8,192円
※税抜き

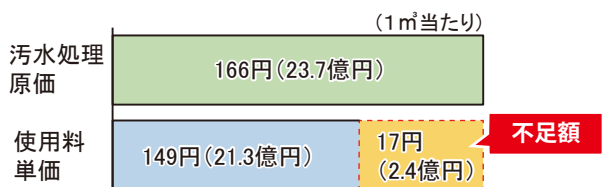
資本的収入 52億8,215万5,033円
資本的支出 77億2,679万8,736円
収支差引 △24億4,464万3,703円
※税抜き、△はマイナスを表す

- 収益的収支…その年度の汚水処理などに必要な費用と収益(主に下水道使用料)
- 資本的収支…下水道を将来にわたって継続するために必要な施設の整備や拡充などに係る支出と、それを行うための財源となる収入(補助金や借入金)

令和元年10月に下水道使用料の改定があったけど、令和2年度の決算にはその効果が出てるの？

改定前の平成30年度の1年間の使用料収入と比べて約5.3億円増収となったけど、それでもまだ、下図のとおり使用料単価は17円不足しているんだ。

汚水処理原価と使用料単価の比較(令和2年度決算値)



汚水処理原価: 1㎡の汚水を処理するのに必要な費用
使用料単価: 1㎡当りの使用料収入

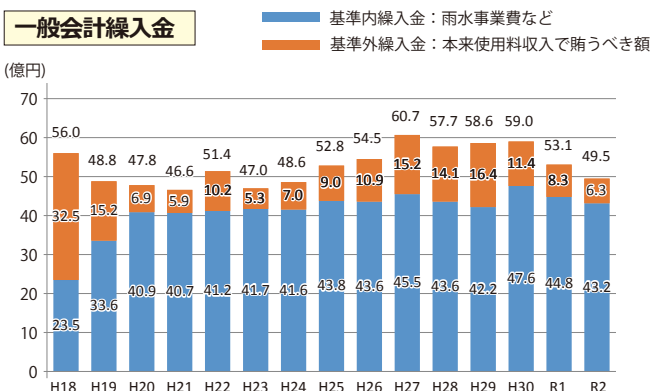
図のように使用料単価が汚水処理原価を下回っているということは、使用料収入で処理費用が賅っていないことを表します。

不足分はどうするの？

一般会計からの基準外繰入金、つまり皆さんからの税金で補っているんだよ。

企業会計は、原則、事業に必要な費用を使用料収入で賄う必要があるんだよね。一般会計からの繰入金は毎年減らせているの？

下のグラフで見ると、基準外繰入金は平成30年度から毎年減ってきてるね。でも依然として多額の繰入をしているから、まだ適切な使用料の設定とはいえないね。



令和2年度はどんな事業が進められたの？

主な事業の実績を次のページで解説するね。

令和2年度の主な事業実績(下水道事業会計)



汚水管渠の整備はどこまで進んだの？



資本的支出のグラフでは、汚水管整備にかかる費用として約19.4億円、雨水管整備やポンプ場などの整備にかかる費用として約7.5億円が支出されていたね。まずは、汚水処理に関する事業を見てみよう。

市内29.2ヘクタールに当たる区域の汚水管渠を整備・・・約19.4億円

処理区	令和2年度の整備面積	認可面積に対する整備率 (令和2年度末時点)
志登茂川処理区	18.1ヘクタール	34.4%
雲出川左岸処理区	4.64ヘクタール	81.5%
松阪処理区	3.01ヘクタール	83.0%
棕本処理区	3.45ヘクタール	74.7%

平成30年4月の志登茂川浄化センター供用開始によって、公共下水道を利用できる区域が広がりました。現在、この区域の管渠整備を重点的に進めています。



白塚海岸に位置する志登茂川浄化センター

おわび 印刷版の広報津の海岸名に誤りがあったため、配布した広報津と一部表記が異なります。



公共下水道の整備も着実に進んでいるんだね。そういえば、今年も全国各地で大雨による浸水の被害が出ているけど、雨水整備事業はどうなの？



主に次のような整備を進めているよ。

雨水幹線築造工事など・・・約7.5億円

主なもの

- 町屋第2雨水幹線築造工事・・・約1.9億円
- 半田川田雨水幹線築造工事・・・約2億円
- 天神ポンプ場ポンプ設備築造工事など・・・約2.7億円 など



半田川田雨水幹線築造工事の様子



毎年、浸水対策が進められているんだね。



これからも安全で安心なまちづくりのため、「津市雨水管理総合計画」に沿って、引き続き浸水対策を進めていくよ。

令和2年度の主な事業実績(特別会計)

農業集落排水事業特別会計

農業集落において、汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃、建設時の起債の償還を行いました。

歳入	6億139万1,031円
歳出	6億139万540円

共同汚水処理施設事業特別会計

公共下水道計画区域外となった団地の共同汚水処理において、津市に移管した共同汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃を行いました。

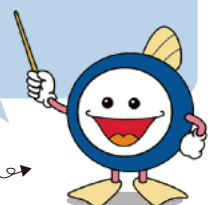
歳入	1億1,337万5,415円
歳出	1億1,337万5,199円

市営浄化槽事業特別会計

公共下水道の計画区域外などにおいて、津市に移管した各戸の浄化槽の適切な保守点検や定期清掃、合併浄化槽の建設を行いました。

歳入	4億4,099万1,305円
歳出	4億4,099万1,162円

公共下水道の計画区域外においても生活環境の保全や公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るために生活排水対策を行っているよ。



日本下水道協会マスコットキャラクター「スイスイ」